

磯辺公民館だより

つどい・まなび・つなぐ

磯辺公民館

TEL 278-0033

令和5年 6月

立山黒部アルペンルート

太陽の日差しが暑く感じる季節になってきました。日頃より磯辺公民館の運営にご支援、ご協力をいただき感謝申し上げます。この時期、公民館にある広葉樹は若葉が古くなった葉っぱを押し出す様成長し、次々と落葉するので、来る日も来る日も落葉掃きに追われています。近隣にお住まいの皆様にはいつもご迷惑をおかけしております。

コロナ禍を乗り越え、公民館の事業も以前の姿に戻りつつあります。主催事業には多くの応募があり充実したスタートが切れました。今年は私が館長になって一度も開催できなかった文化祭の復活に期待しているところです。これからは、本来の目的である地域にお住まいのたくさんの方が、「集い・学び・繋ぐ」場所を目指して運営をしていきますので、ご活用をお待ちしております。

さて、コロナ禍もようやく静まったゴールデンウィーク、立山黒部アルペンルートを訪問しました。このコースは富山県側から長野県側まで山岳地帯を貫く様々な交通機関を利用するので、自家用車ではなく比較的安上がりな旅行社主催のバスツアーに参加することにしました。乗り物好きの私にとってはとても魅力のあるコースです。1泊2日のバス旅行は学校勤務時代の修学旅行以来です。1日目は上野駅集合、途中白川郷を1時間程見学し富山県の高岡市までひたすらバス移動でした。



女性社長のカレーで有名な駅前のビジネスホテルに宿泊し、2日目7:30に宿を現地のバスで出発。上野から乗ってきたバスはアルペンルートの終点である扇沢に回送して我々の到着を待ちます。最初に到着した場所はアルペンルートの入り口の立山駅です。バスから立山ケーブルカーに乗り換え7分で美女平へ。そこからまたバスに乗り換え、弥陀ヶ原、天神平を車窓で見ながら室堂へ到着。そこには今回のメインでもある雪壁がありました。バスの屋根よりはるかに高い雪の壁（高さ12m）を見上げ、美しい景色と雄大な大自然の営みを堪能しました。そこからはトロリーバスに乗車し、標高3,015mの立山を貫通した立山トンネルを抜け、大観峰駅へ。そこからははるか下に黒部湖が見えました。次に日本でも珍しい途中支柱が一つもない立山ロープウェイで黒部平まで降り

ました。さらにトンネルを黒部ケーブルカーで下り、黒部湖に到着しました。そこには大自然の中に黒部湖を堰き止めて作った壮大な建造物、黒部第四ダムが鎮座していました。戦後の経済急成長期に電力不足を補うためにこの様な巨大プロジェクトを発案し数多くの試練を乗り越え完成させた先人たちの努力は映画「黒部の太陽」（石原裕次郎主演）として作品に残されています。このダムには長野県側から修学旅行で数回訪れていますが、人間の意志の強さの偉大さに改めて感動しました。

ここからさらに関電トンネル電気バスに乗車し、終着地の扇沢へ。それぞれ特色のある6種類交通機関を乗り継ぎようやく到着です。そして、扇沢に待機していたバスに乗り換え帰途に着きました。大自然の美しさとともに交通機関のメカニズムも楽しめた旅行でしたが、さすがにバスの長旅で二日後に腰が少し痛くなりました。もうすっかり回復しましたが、年齢には勝てません。



主催事業

●子育て世代の教育費と貯蓄

6/28（水） 10:00～12:00

対象：成人 30 人

申込期間：6/2（金）～6/18（日） 無料

●気になる！糖質と塩分の身体に美味しい話 7/19（水） 10:00～12:00

対象：成人 30 人

申込期間：7/2（日）～7/4（火） 無料

●黄色いガス管で万華鏡を作ろう！ 7/20（木） 10:00～11:00

対象：小学生 12 人

申込期間：7/6（木）～7/8（土） 無料

●夏休みの自由研究につなげよう！イライラ迷路を作ろう！

7/22（土） 13:30～15:30

対象：小学 3～6 年生 20 人

申込期間：7/6（木）～7/8（土） 500 円

●和紙を使ったランプシェードを作ろう 7/26（水） 10:00～12:00

対象：小学生 1～3 年生 16 人

申込期間：7/9（日）～7/11（火） 600 円

図書室だより

6・7月の展示コーナー 「夏といえば…」

コロナ禍もおさまりつつあり、これから訪れる夏を楽しみにしている方も多いと思います。

6・7月は、夏休みの自由研究や夏を楽しむ活動、衣や食など、「夏」をテーマにした本を展示しています。

展示本の一部を紹介します。

「小学生の自由研究」

- ・いろいろな実験や科学工作、観察の仕方をわかりやすく紹介。※中学生対象の本もあります。

「オートキャンプの野外料理」 塩飽晴海 著

- ・キャンプ料理のレシピやキャンプの楽しみ方について紹介。

「ひんやりお菓子」 信太康代 著

- ・子供の頃の懐かしい味と今一番おいしい味の冷たいデザートを紹介。

「大人に似合う春夏服」 クライ・ムキ 著

- ・簡単な作り方なのにおしゃれに見える、シンプルな服の作り方を紹介。

「朝顔のハガキ」 山下みゆき 著

- ・夏になると毎年必ず届く、謎の「絵ハガキ」の送り主に会うために冒険の旅に出る6年生の主人公。そこでは、思いもよらない人物との出会いが待っていた。

そのほか、小さなお子さんたちも楽しめる、夏に関連したお話や絵本なども配架しています。ぜひ、手に取ってご覧ください。

